

平成10年(1998年)7月24日(金曜日)

タングラムを使った劇に見入る児童たち



フシギが次々 ママさん劇 八幡浜

八幡浜市旭町三丁目の松蔭保育所(中井初実所長)で二十二日、松山市の主婦グループ「ミュージックシアターピクニック」の公演があり、園児約八十人が劇などを楽しんだ。

正方形や三角形など数種類の台紙を使い、組み合わせを変えることで木やロケット、靴下などいろいろな形ができる「タングラム」を使いながら、「おばあちゃんからのプレゼント」と題したオリジナル劇を披露した。

「プレゼントの中身は何だと思っ?」「おもちゃー」などと園児との対話を盛り込み

園児ら手拍子 大喜び 松山出張公演

ながら、ピアノ伴奏にあわせて進行。「おもちゃのチャチャチャ」などなじみの曲が演奏されると、園児も大喜び。手拍子しながらみんなで合唱した。

「ピクニック」は、同じ幼稚園に通う子供が縁で知り合った三十代の母親三人が一年前に結成。松山近郊の幼稚園などを巡回公演している。代表の松山市桑原六丁目の松木紀子さん(三三)は「子供の持つ豊かな発想力をさらに広げるお手伝いできればうれしい。公演の依頼があれば、どんどん出かけていきたい」と話している。

ワイドニュース